

科目名・単位数	生活支援技術(3年次)	(6)単位	学習レベル	応用
---------	-------------	---------	-------	----

学習目標				
① 介護者が医療的ケアを行ううえでの留意点や医療職との連携を理解する。 ② 喀痰吸引が適切かつ安全に実施できる知識と技術を習得する。 ③ 経管栄養が適切かつ安全に実施できる知識と技術を習得する。				
学期	学習内容	学習のねらい	備考	
前期 (4月～9月)	第1章 人間と社会 1 個人の尊厳と自立 2 医療の倫理 3 利用者や家族の気持ちの理解	・個人の尊厳と自立および医療の倫理について 理解を深める ・医行為を受ける利用者や家族の気持ちについて学ぶ	ワークシート	ワークシート
	第2章 保健医療とチーム医療 1 保健医療に関する 制度 2 医行為に関する法律 3 チーム医療と介護 職員との連携	・介護職員が医行為を実施するまでの経緯と関連する保健医療制度について知 り、チーム医療について学ぶ	ワークシート	
	第3章 安全な 療養生活 1 たんの吸引や経管栄養の安全な実施 2 救急蘇生法	・たんの吸引や経管栄養を安全に提供することの重要性を理解する ・救急の事態に遭遇したとき、適切な応急手当ができる知識を身につける。 ・感染予防の基礎 知識と実施上の留 意点について学ぶ。	ワークシート	演習
	第4章 清潔保持と感染予防 1 感染予防 2 職員の感染予防 3 療養環境の清潔、消毒法 4 滅菌と消毒	・感染予防の方法について理解し、正しい手洗 いやうがい方法を身につける ・療養環境の清潔とリネンの消毒について学ぶ ・滅菌と消毒の違い、消毒剤の使用上の留意点 について学ぶ	ワークシート	ワークシート
	第5章 健康状態の把握 1 身体・精神の健康 2 健康状態を知る項目 3 急変状態について	・健康状態を把握するための知識を身につける ・バイタルサインの測定と観察の視点について学ぶ ・急変状態に対応するための知識を身につける	ワークシート	ワークシート
	第6章 高齢者及び障害者・児 の「たんの吸引」 概論 1 呼吸のしくみとはたらき 2 いつもと違う呼吸状態 3 喀痰吸引とは 4 人工呼吸器と吸引 5 子どもの吸引について 6 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応 7 呼吸器の感染と予防 8 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認 9 急変・事故発生時の対応と事前対策	「たんの吸引」に必要な知識と技術に ついて学ぶ 人工呼吸器が必要な状態と人工呼吸器のしくみ、人工呼吸療法の場合の吸引の留意点を理解する ・子どもの吸引に特徴的な危険と吸引時の留意点について理解する ・吸引を受ける家族や利用者の気持ちを考え、対応について学ぶ ・たんの吸引に伴う感染とその予防について理解する ・吸引により生じる主な危険やトラブルの種類と対応策、医療職との連携についてを理解する。 ・緊急を要する状態と急変時の対応について学ぶ	ワークシート	ワークシート
	第7章 高齢者及び障害者・児の「たんの吸引」実施手順解説 1 たんの吸引で用いる器具・器材とそのしくみ 2 吸引の技術と留意点	・痰の吸引に用いる器具・器材および物品の清潔保持の重要性とその方法を理解する。 ・痰の吸引の実施手順と留意点および利用者の観察のポイントと片づけについて確実に理解する	ワークシート	ワークシート

4月	<p>3 喀痰吸引に伴うケア</p> <p>4 記録及び報告</p> <p>5 口腔内の喀痰吸引</p> <p>6 口腔内の喀痰吸引(人工呼吸器装着の場合)</p> <p>第8章 高齢者及び障害者・児の「経管栄養」概論</p> <p>1 消化器系のしくみとはたらき</p> <p>2 消化吸収とよくある消化器の症状</p> <p>3 経管栄養とは</p> <p>4 注入する内容に関する知識</p> <p>5 経管栄養実施上の留意点</p> <p>6 子どもの経管栄養</p> <p>7 経管栄養に関する感染と予防</p> <p>8 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意</p> <p>9 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認</p> <p>10急変・事故発生時の対応と事前対策</p>	<p>・喀痰吸引を行う利用者に必要なたんを出しやすくするケアと口腔ケアについて理解する</p> <p>・吸引後の利用者の観察及び報告、記録について確実に理解する</p> <p>・口腔内の喀痰吸引の手順を理解し、シミュレーターを用いて、一人で正しく実施できる。</p> <p>・人工呼吸器を装着している利用者の口腔・鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解し、シミュレーターを用いて、一人で正しく実施できる。</p> <p>・消化器官の働きと嚥下のしくみ、よくある消化器症状について理解する</p> <p>・経管栄養が必要な状態を理解し、経管栄養の特徴について学ぶ</p> <p>・注入する栄養剤や半固形剤について学ぶ</p> <p>・経管栄養を行うときの留意点を理解する</p> <p>・子どもに特有な経管栄養の留意点について学ぶ</p> <p>・経管栄養法に関する消化器感染の原因とその予防について学ぶ</p> <p>・経管栄養を受ける家族や利用者の気持ちに寄り添うことの重要性を理解し、説明と同意について学ぶ</p> <p>・経管栄養法における危険とその予防および対応について学ぶ</p> <p>・経管栄養法における緊急を要する状態とその予防および対応について学ぶ</p>	ワークシート 演習
	<p>第9章 高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順</p> <p>1 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持</p> <p>2 経管栄養の技術と留意点</p> <p>3 経管栄養に伴うケア</p> <p>4 記録及び報告</p> <p>5 胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養</p> <p>6 経鼻経管栄養</p>	<p>経管栄養に用いる器具・器材のしくみ、栄養剤の種類と使用方法、必要物品の清潔保持について理解する</p> <p>・経管栄養の実施手順と留意点および利用者の観察のポイントと片づけについて確実に理解する</p> <p>・経管栄養に必要なケアについて学ぶ</p> <p>・経管栄養に関する報告内容と実施記録について学ぶ。</p> <p>・胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養の手順を理解し、シミュレーターを用いて、一人で正しく実施できる。</p> <p>・経鼻経管栄養の手順を理解し、シミュレーターを用いて、一人で正しく実施できる。</p>	ワークシート 演習
使用教科書・副読本	副読本:最新介護福祉全書13 医療的ケア(メヂカルフレンド社)		
教材・道具等	副読本:最新介護福祉全書13 医療的ケア(メヂカルフレンド社) パワーポイント、DVD、喀痰吸引・経管栄養シミュレーター、ワークシート等		